

白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商工会
TEL(27)3161

商工新聞の配達・集金は会員さん・役員さんが中心となって

ボランティアで行っておりますので引き続きご協力をお願いします。

東電の対応に怒り爆発!!

一倍で合意したが納得できないと

白河からも2件の事例で追及!!

8月6日(月)参議院会館内で東京電力・経済産業省と交渉をしました。この交渉には、損害賠償請求をしても何ら進展のない業者をはじめ、県内から23名の業者・事務局と全商連からも参加し、損害がある限り賠償に応じてほしいと東電を追求しました。この交渉には、参議院議員の岩淵友さんも参加していただきました。

将来分も含めて2倍の賠償金を支払うと言っておきながら、実際には因果関係が認められないと、一倍で合意せざるを得ない業者が圧倒的に多くありました。

今もお風評被害で売上げは減少し、回復していません。とりあえず一倍で合意したものの到底納得できないとして、再度請求していききたいので賠償に応じてほしいと要求しました。

原発損害賠償で東電・経産省と交渉



参議院会館内で東電・経産省に要望書を提出し、交渉をする参加者

追加補償は100件提出したが一件のみの賠償!!

「将来分の請求後も、未だ被害は続いている」と追加の請求をした業者は700件ありましたが、合意したのは一件のみの賠償となっております。

合意に至ったこの一件は、どのような内容で賠償されたのかを教えて欲しいと迫りましたが、「個別案件のため答えられない」の一点張りでした。

【拡大・財政・組織部会】

8月2日(木)第一回拡大財政組織部会が開かれ19人が出席しました。

担当三役の山澤副会長からあいさつがあり「会員の減が続いている。一人ひとりが『自分の民商』だ」という事を認識し声かけていこう」と話されました。

6・1調査の集計結果について事務局長より報告があり、組織集金率を上げていく必要性などについて話がありました。参加した各支部の役員さんからは「2か月一度の支部役員会には必ず未収についてあきらかにし、近くの会員が当たるなどの対応をしたら？」など活発な意見が出されています。

また、拡大については、「拡大した経験をニュース化にしたり、近くで開業したなどの情報ももらえたりすればいい」などの意見も出されました。



支部だより

矢吹町連絡協議会

矢吹町連絡協議会は7月31日(火)、大伸工業そば屋で開かれ4人が出席しました。

協議会の代表を承認し、今年度の活動計画について話し合いました。連絡協議会の活動や民商の行事にたくさんの方々が参加できるように支部でしっかりと話し合うことを確認しました。



三神支部役員会

三神支部役員会は8月3日(金)祭りで開かれ、8人が出席しました。

支部長が拡大対象者の紹介と班会の開催、県の役員学習会への出席を呼びかけました。グラウンドゴルフの参加メンバーを決めた後は料理を囲み様々な話題で懇談しました。

